

出願から受験までのイメージチャート

1	試験区分を選ぶ 要項P1参照	☒
◎小学校教員 ◎中学校教員(教科) ◎発達支援推進教員 ◎養護教諭 ◎併願(第1希望・第2希望) ◎障がい配慮した選考		
2	選考の種類確認(一般選考か特別選考の対象か) 要項P3参照	☒
◎一般選考 ◎特別選考(A/B-A/B-I/B-U/B-E/B-O/C/D) ※特別選考受験対象であるか確認する		
3	バイリンガル面接特別選考を受験するか 要項P5参照 ※希望がなければ4へ	☒
4	加点申請(取得免許状、資格による加点)を希望するか 要項P9参照 ※希望がなければ5へ	☒
5	大学院・特別専攻科の特例申請を希望するか 要項P5参照 ※希望がなければ6へ	☒
6	試験項目及び内容の確認 要項P6参照	☒
7	出願準備【出願期間】令和7年2月10日(月)～3月14日(金) [午後5時15分必着]	
出願は、①「電子申請」と②「書類提出」の両方が必要です。		
① 電子申請	電子申請に必要なもの ☐ インターネットに接続可能なパソコン、スマートフォン等 ☐ 本人専用の電子メールアドレス ☐ 「電子申請の手引き」に記載の入力すべき内容の準備	☒
② 書類提出	共通 ①面接用シート ②受験票 ③返信用封筒1枚(特別選考A及び、特別選考Cの受験者は2枚) ...長形3号封筒 ※110円分の切手を貼付する ④職歴入力シート(令和7年3月31日までに「職歴」が見込まれる方のみ) ※様式は浜松市公式ホームページからダウンロードすること ⑤教員免許状の写し(取得済みの方のみ) ※免許更新を行った方は、有効期間更新証明書の写し その他 ⑥勤務実績証明書(厳封) ...別紙様式1 ⑦加点、免除に必要な書類 ※「障がい配慮した選考」希望者 障がい配慮した選考申請書...別紙様式2	☒
出願期間 ●電子申請 令和7年3月14日(金)午後5時15分まで ●書類提出 ●持参の場合 令和7年2月10日(月)～3月14日(金) [午後5時15分必着] ※土、日曜日、祝日を除く ※受付時間/午前8時30分～午後5時15分 封筒に入れ、封筒の表には、氏名を書き、試験区分と選考の種類を朱書する。 ●郵送の場合 令和7年3月14日(金)必着 ※郵送に数日かかります。期日に余裕を持って投函してください。		
8	受験票受け取り ※4月上旬発送予定	☒
9	適性検査 ※事前にWeb実施 (4月上旬～中旬)	☒
10	第1次選考試験 令和7年5月10日(土) 11日(日)	☒

先生になる。

私はここで



令和8年度採用

浜松市教員募集

《浜松市立小・中学校の教員 / 発達支援推進教員 / 養護教諭》

先輩教員の *ON* と *OFF* はままつの先生の魅力発見!

現役先生からの生の声を
動画でチェック!



小学校教員



ON

「子供が本音を話せる先生」が私の目標です。そんな先生に近づくために、子供たち一人一人が「先生が見守ってくれている」と安心でき、「認めてもらえた」とうれしく前向きになるような声掛けや指導を意識しています。そして、互いの信頼関係が築かれ、教員も子供たちも同じ目標に向かっていくことが実感できたとき、教員のやりがいを感じます。子供たちと心を通わせ、豊かな心を育む浜松市の教員を、一緒に目指しましょう!

OFF



休日は、家族と過ごす時間を大切にしています。特に、季節の移ろいを感じたり、たわいもないことを話したりしながら近所の公園を散歩する時間は、心と体を癒してくれます。また、美味しいものや美しい景色を求めて家族でドライブに行くのも、幸せな時間です。家族との団らんと、日々感じる娘の成長が、仕事を頑張る活力となっています。

小学校教員



ON

今年度から山間部の学校に赴任しました。3・4年生の複式学級の担任をしています。豊かな自然に囲まれたとても素敵な学校です。地域のよさを生かした活動もたくさんあります。子供たちと一緒に活動する中で成長を感じたり、喜びを共有したりすることができ、とても魅力的な仕事だなと感じています。みなさんと一緒に働ける日を楽しみにしています!

OFF



休日は趣味の時間を大切にして、心身共にリフレッシュしています。行ったことのない飲食店めぐりや、新作文房具を求めて買い物に行くことを楽しんでいます。また、ボルダリングや散歩など体を動かすことも好きです。休日は仕事を忘れてしっかり休むことで、平日に元気いっぱい子供たちと関わるためのエネルギーをチャージしています。

中学校教員



ON

教員という仕事は、子供が頑張る姿、失敗して悩みなながらも成長していく姿を間近で見ることができます。また、様々な子供と出会う中で、多様な考え方や価値観を知ることができ、自分自身も共に成長することができる仕事です。子供たちの成長や笑顔のために、全力で取り組める仕事に魅力を感じています。同じ仲間としてみなさんと一緒に働けることが楽しみです。

OFF



休日は、友人や同僚と釣りやキャンプを楽しんでいます。大自然に囲まれ、時間を気にせず自由に過ごすことで、心も身体も癒すことができます。また、サウナに行ったり、妻とおいしいものを食べたりしてリフレッシュをしています。忙しい日々ですが、休む時にはしっかりと休み、楽しむことが、仕事の活力の秘訣です。

私はここで先生になる。

中学校教員



ON

「わかった!」や「面白い!」を通じて生徒たちが頑張りと成長していく姿を目の当たりにできることが教員の魅力だと思います。また、「人」を育てる仕事に携わるので、自分自身が常に学び成長していかなければなりません。自己成長を求め続ける同僚の先生方と共に働くことで、仕事の範囲を超えて、自分自身の生き方に多くの刺激をもらっています。

OFF



長期休みには、家族や友人と旅行に行くことが多いです。行ったことのない場所で、その土地にしかない美味しいものを食べたり、きれいな景色を見て写真を撮ったりして、リフレッシュしています。目標は、旅行で47都道府県を制覇することです! 思いっきり息抜きをする、また来週も頑張ろうという気持ちになります。

発達支援推進教員



ON

学習や行事に一生懸命に取り組んでいる子供たちの姿はとても素敵です。子供たちの豊かな発想のもとに、創意工夫をしながら共に一つのものを作り上げたときには、達成感を味わうこともできます。教員は、多くの人と関わり、子供たちの成長を間近で見ながら自分自身も高められる仕事だと思います。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。

OFF



休日はおいしいものや温泉、美しい景色を求めて、あちこちへ出掛けています。特に旬のフルーツや大好きなチョコレートを使ったスイーツを食べると自然に笑みがこぼれます。また、家では花や多肉植物を育てています。植物の小さな変化に喜びを感じます。楽しいことをすることは、心身のリフレッシュにつながり、明日からまた頑張ろうという活力になります。

養護教諭



ON

保健室には、様々な背景を抱える子供が来室します。子供が、困ったときにSOSを出せる関係を作るため、日頃の声掛けを大切にしています。また、学校が子供にとって安心できる居場所となるよう、職員みんなで子供たちと温かな関係を築くことを目指して、養護教諭の立場から働き掛けています。皆さんと一緒に子供の成長を支えている日を楽しみにしています。

OFF



休日は、「学校に行きづらい子供が自分らしくいられる居場所を作りたい」という思いを共有する仲間と校外の子供の居場所づくりに取り組んでいて、その1つとして子ども食堂の運営に携わっています。活動に関わる人たちとの出会いを通じて様々な価値観に触れることが、自分自身の成長となり、養護教諭の仕事にもつながっていると感じています。

描く夢や未来の実現 (浜松市の基本理念)

目指すこどもの姿

- 自分らしさを大切にすることも
- 他者と協働し、主体的に行動できることも
- 自己調整しながら、粘り強く取り組むことも

目指す教職員の姿

- こどもの自分らしさを受け止める教職員
- 愛情と情熱、規範意識を持ち続ける教職員
- 専門性と指導力を磨き続ける教職員

浜松市の 採用試験の特徴

☑ 併願可能

浜松市は、発達支援教育の充実のために力を入れ、また小中一貫教育を推進しています。受験資格を満たし、希望する方は、小学校教員、中学校教員、発達支援推進教員のうち2つの試験区分を併願することができます。

☑ 面接重視

面接を重視し、何より志願者の人柄(教育への情熱・子供への愛情・教育者としての倫理観)を大切に考えています。

☑ 資格や経験、能力を評価

個人の持つ能力や資格が活かせるよう特別選考制度や、取得免許・資格による加点制度を設けています。

